



被爆者の思いを伝え続ける 7/8

浜岡中読み聞かせボランティア「ピノキオ」のメンバーが、同中3年生を対象に朗読劇「あの日 ヒロシマ・ナガサキ」を上演しました。これは、子どもたちに戦争の悲惨さや親子の絆の強さなどを伝えるため、9年前から続いており、上演後生徒らは「恐ろしさを知った」「戦争のない世界になってほしい」と話しました。

◀必死に子どもを探す親の声を感情を込めて再現



絵本のおもしろさを伝える 7/12

絵本や読み聞かせの良さをお父さんたちにも体験してもらうため「お父さんの読み聞かせ講座」が文化会館で開催され、10組の親子が参加しました。県内で読み聞かせを指導する柿田友広さんが、読み方のポイントなどについて講義をした後、親子で実際に本を読みながら、午後のひとときを楽しみました。

◀講義の内容をもとにお父さんたちが読み聞かせをしました



待ちに待った楽しい夏祭り 7/17

御前崎こども園の夏祭りが同園で開催されました。毎年恒例の夏祭りは、園児たちの盆踊りでスタート。楽しく踊った後は、5歳児たちが自分たちで考えて準備したヨーヨー釣りやお面屋などのお店がオープンし「いらっしゃいませ!」という元気な声で0歳児から4歳児たちをもてなしました。

◀色とりどりのヨーヨー釣りは大人気!



振り込め詐欺防止に感謝状 7/22

白羽簡易郵便局の河原崎さとみ局長と中嶋志津子さんが振り込め詐欺を未然に防いだとして、井手登菊川警察署長から感謝状が贈られました。井手署長は「積極的な相談、通報に感謝します」と感謝状を手渡し、河原崎局長は「これからもお客さんとの話を大切にしていって、地域のためになりたい」と話しました。

◀感謝状を受け取る河原崎さんと中嶋さん